



道元禪師頂相／紙本着色／縦 61.7×横 28.5 cm／室町時代 16世紀

永平寺に現存する最古の道元禪師頂相。中世における禪師像を伝えるものとして、宝慶寺の観月の像と共に著名である。本資料は、鎌倉時代に制作された原本を忠実に模写したものと評価されている。古くは永平寺塔頭地蔵院で秘蔵され、江戸時代には永平寺方丈に移され、その拝観は永平寺住持のみに限られていた。